

①件名
財政収支見通しと今後の対応について
②施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景・目的】 財政の健全な運営と事務の計画的・効率的な遂行を図るため、今回策定される「震災復興基本計画実施計画」及び「総合計画実施計画」に係る事業費とその財源を加味した平成30年度以降3か年の財政収支見通しを策定するとともに、今後の財源不足等への対応を示し、市議会全員協議会を経て広く市民に周知するもの。</p>
③根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】 特になし</p> <p>【総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無】 又は 【個別計画との整合性】 第1章 ともに創る協働のまち 第4節 安定した行財政運営を構築する ① 持続可能な行財政運営を推進する 財政収支見通しと今後の対応について〔平成30年度～平成32年度〕 ※ 震災復興基本計画及び総合計画を具現化するそれぞれの実施計画額を反映した財政収支見通しである。</p>
④提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
平成29年10月6日 予算編成方針等事務説明会において財政収支見通し（中間案）の説明
⑤主要内容
<p>1 石巻市の財政収支見通しの概要 2 歳入の見通し 3 歳出の見通し 4 収支見通し 5 今後の対応 ※詳細は別紙のとおり</p>
⑥実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<p>【効果】 1 今後見込まれる財源不足額が数値化される。 2 震災復興基本計画及び総合計画の実施計画期間中の財政状況が見通せる。 3 復興と並行した経常的経費等の削減の必要性が明確化される。</p>
⑦他の自治体の政策との比較検討
仙台市においても毎年度作成している。
⑧今後の予定及び施行予定年月日
平成29年12月7日 ホームページに掲載予定
⑨その他